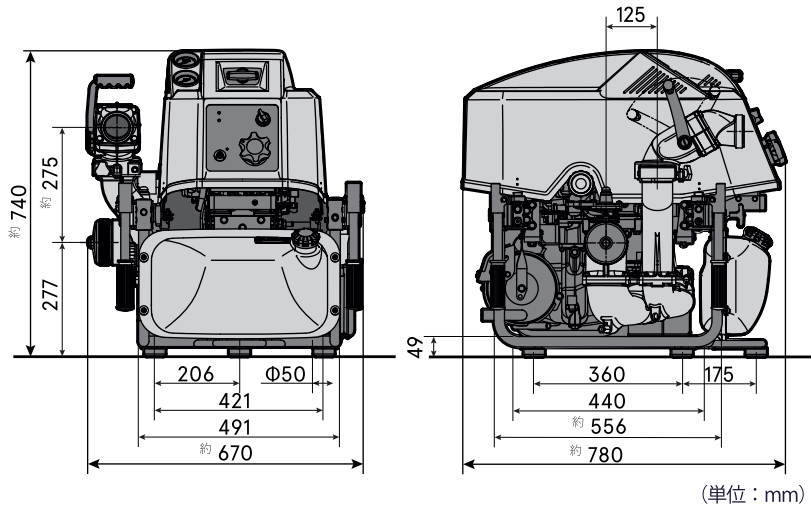
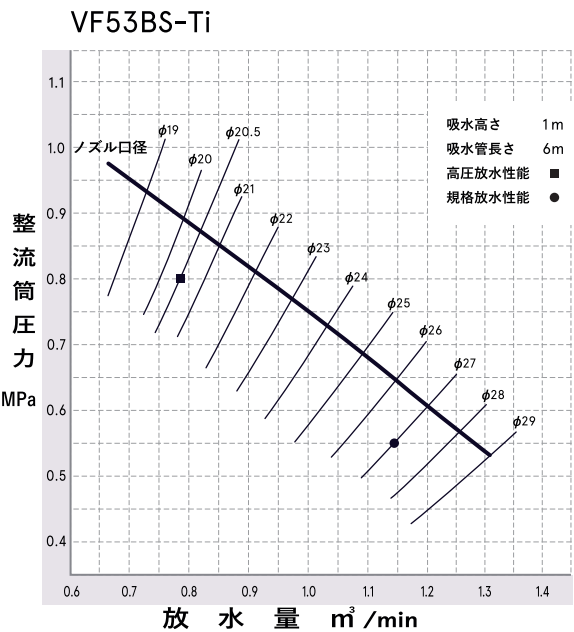
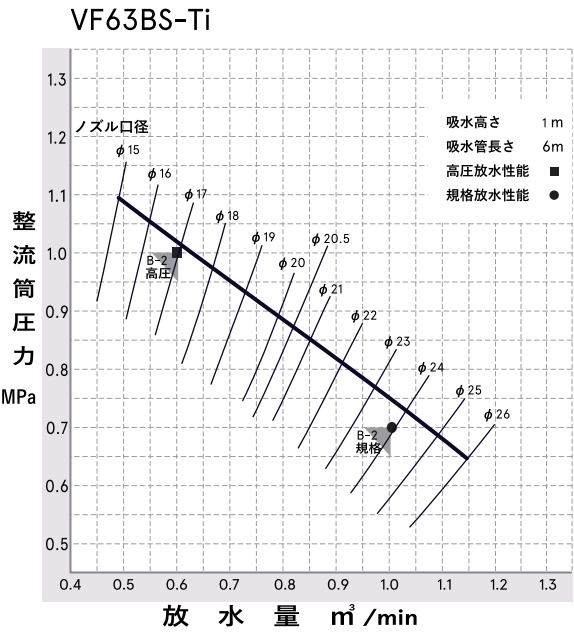


		VF63BS-Ti	VF53BS-Ti
エンジン	級 別	B-2 級 (届出番号 P104D001)	B-3 級 (届出番号 P105F001)
	形 式	直列3気筒水冷4ストロークガソリン (冷却水選流式)	
	内径 x 行程	61 mm x 57 mm	
	総排気量	500 mL	
	検定出力	22 kW	
	燃料タンク容量・燃料消費量	約 10 L・約 9 L/h (規格放水時)	約 10 L・約 8.5 L/h (規格放水時)
	オイルタンク容量	約 1.7 L	
ポンプ	始動方式	セルスタータ式／リコイルスタータ式	
	型 式	片吸込1段タービンポンプ	
	口 径	吸水側	消防用ネジ式結合金具 (呼び 75)
		吐出側	消防用ネジ式結合金具 (呼び 65)
	ノズル口径	規 格	24 mm
		高 圧	17 mm
	ポンプ回転速度	規 格	5,200r/min
		高 圧	4,950r/min
	水量/圧力	規 格	1.00 m ³ /min, 0.70MPa
		高 圧	0.60 m ³ /min, 1.00MPa
	真空性能	約 9m	
寸法 (全長 x 全幅 x 全高)		約 670 mm x 約 780 mm x 約 740 mm	
乾燥質量		約 84.5 kg	
バッテリー容量		12V16Ah/5h	

外観図



ポンプ性能曲線



4
STROKE

消火・排水対応

VF63BS-Ti B-2 級

VF53BS-Ti B-3 級

遠隔操作盤接続端子付

固定配管付積載車や
大型水槽車の遠隔用として
真価を発揮



TOHATSU



総務省消防庁 防災基盤整備事業対象品
緊急防災・減災事業債対象品
日本消防検定協会受託評価品



車両のリモートパネルで
遠隔操作



可搬消防ポンプの維持管理について

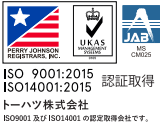
- 可搬消防ポンプは万一の火災(災害)に備え、定期的な点検、整備が必要です。
- 機能を確実に発揮する推奨使用期間は10年が目安です。
- 整備資格者による 定期点検整備は 6ヶ月毎 に実施して下さい。
- 整備については、可搬消防ポンプ等整備資格者が実施する事をお奨め致します。
(補用部品の供給につきましても現在生産打ち切り後10年とさせて頂いております)



- 製品のご使用前に、取扱説明書 保証書 等をよく読んで下さい。
- また、製品のコーションラベルの表記内容も ご確認 下さい。
- 安全のため 定期点検 整備を施行しましょう。

- 写真は、撮影条件・印刷インキの特性などから、実際の色と違って見える場合があります。

- 仕様およびデザイン等は、予告なく変更することがあります。



トーハツ製品のお問合せ、お求めは下記の販売店へ



トーハツ株式会社 www.tohatsu.com

本 社 〒174-0051 東京都板橋区小豆沢 3-5-4
TEL 03-3966-3115 FAX 03-3966-0090
大阪営業所 〒530-0043 大阪府大阪市北区天満 1-8-27
TEL 06-6358-2971 FAX 06-6358-3176

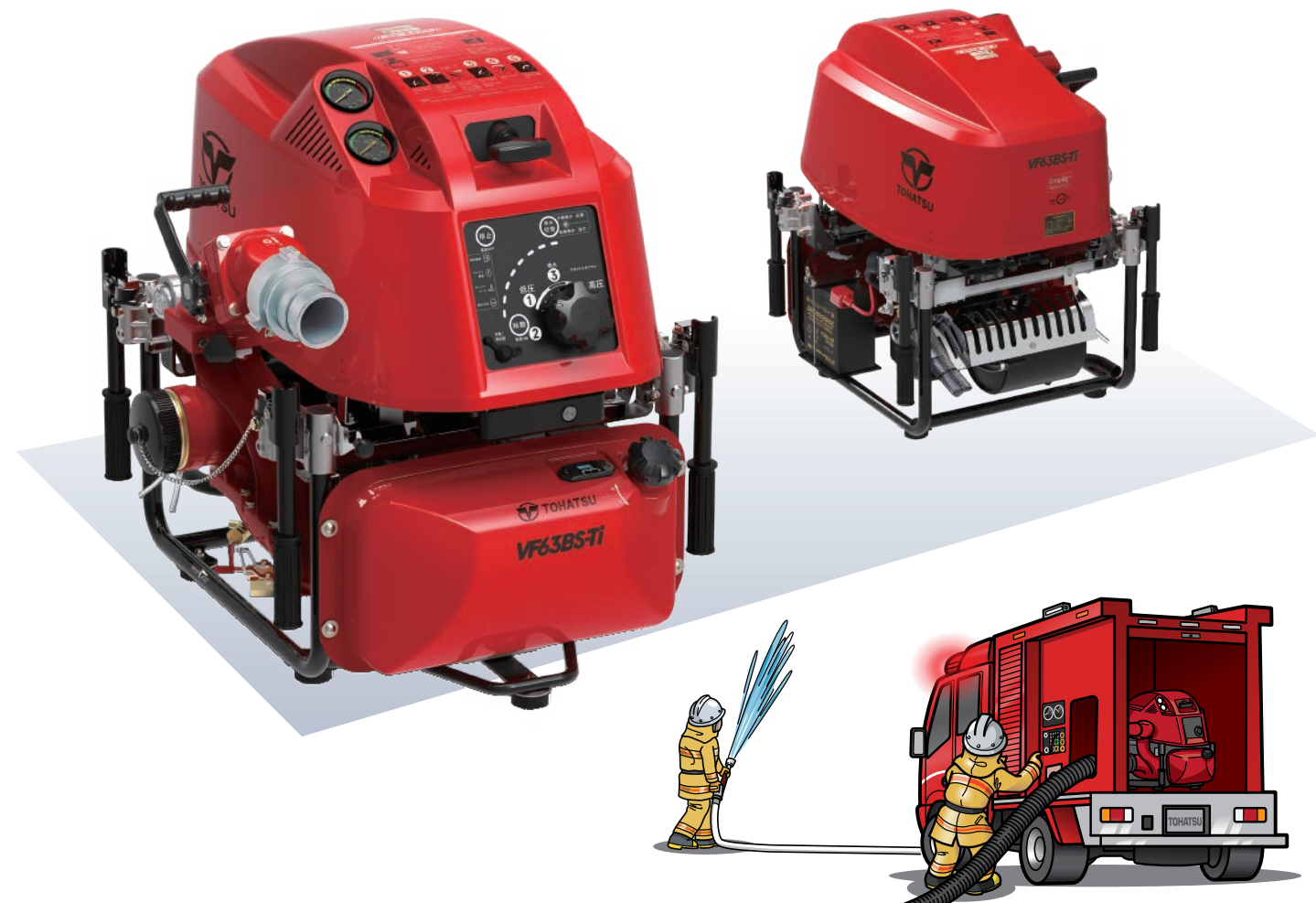


4
STROKE

VF63BS-Ti B-2 級

VF53BS-Ti B-3 級

遠隔操作盤接続端子付



リモートパネルによる遠隔操作に対応し、シンプルなボタンで確実な操作性を追求しています。ベースモデルの扱いやすさはそのままに、更なる防災力の構築に貢献します。



注目の装備

遠隔操作対応

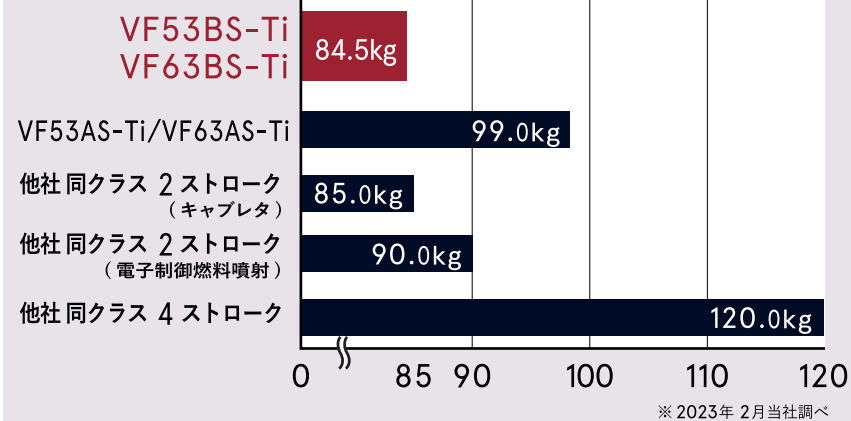
車両への積載用としてポンプを電子制御するリモートパネルを付属。車体側からの遠隔操作が可能。



遠隔操作盤接続端子

クラス
最軽量

乾燥質量比較(セルスタータ式)



注目の装備

軽量化を目指した設計思想



エンジンのダウンサイジング化や部品の樹脂化等により乾燥質量が従来モデルに対して大幅に軽量化。可搬式消防ポンプとして機動力がアップ。

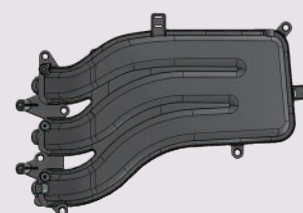


フライホイール
従来モデルに対し36%の軽量化。

クランクシャフト
従来モデルに対し 37% の軽量化。



新型モデル
従来モデル



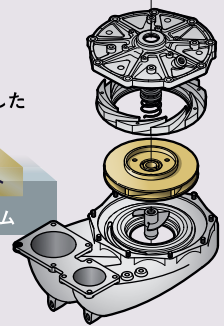
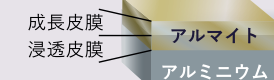
インテークマニホールド
従来モデルに対し 48% の軽量化。素材をアルミ→樹脂へ変更したことにより吸入抵抗も大幅に改善。

排水用の水害対策機能

ポンプ関係部分をアルマイト処理

硬質アルマイト処理を施したインペラを採用。土砂水を吸込むことによって起こる摩耗トラブルの発生を抑え、フローティングストレーナーを使用することで排水ポンプとしても活躍。

アルマイトはアルミに浸透した皮膜を形成。



フローティングストレーナ S (別売)



約2cmの浅い水利からでも吸水可能なフローティングストレーナーと組み合わせることで、排水用ポンプとしても使用が可能。消防ポンプによる排水は高圧排水が可能です。



ダイレクトスロットルシステム

完全電子制御ガバナシステムによりガバナスプリングを廃止しスロットルダイヤルの操作が軽くなりスロットルのレスポンスが大幅に向上。

放水・吸水



放水バルブハンドル操作力の軽減
水抜けの改善によりボールバルブ内の残圧が低下されたため、ハンドルの操作性が向上。小さな力で素早く確実にバルブの操作が可能。

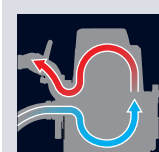


大型アルミオイルレス真空ポンプ
吸水性能に優れた大型の真空ポンプを搭載することで吸水時間を大幅に短縮。材質にアルミを採用することで軽量化。

始動・安全



リコイルスタータの引き力低減
始動性に優れたエンジンと改良型のデコンプによって、軽い力でリコイルによるエンジン始動を実現。



冷却水還流装置
エンジンの冷却水をポンプに還流し無排水化。サーモスタットにより締切運転可能。

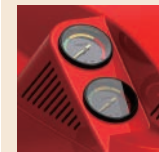


アンダーレイアウトフュエルタンク
低重心による安定性の向上と運転時の振動を低減するレイアウトデザイン。給油のし易さと燃料コック操作を必要としない扱い易さも特徴。



バッテリーレス電子制御燃料噴射装置
バッテリーの電源無しで燃料噴射装置が起動するため、万が一のバッテリー上がりでも、リコイルスタータにてエンジンが始動。

操作・視認



ゲージの視認性向上
ゲージの取付位置と角度を見直すことで優れた視認性を確保。ポンプの運転状況をしっかりと把握した適切な判断と運転操作が可能。

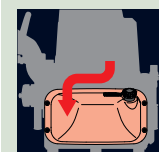


自動吸水システム
エンジン始動後の真空ポンプ作動を自動化、吸水不可能時はエンジンが自動停止して操作モニタで吸水不能であることを警告表示。

保守・環境



運転後メンテナンスの省力化
排水経路の見直しによってディスチャージバルブのドレンバルブと空気用バルブを廃止。片付け作業が簡素化しバルブ操作忘れによるトラブルを解消。



燃料ドレンコックレス
電子制御燃料噴射装置の採用によりキャブレタエンジンで面倒な保管前の燃料ドレンの操作がなくなり、操作忘れによるトラブルを排除。



リリースバルブ
排気マフラの冷却水ジャケット内へ過剰圧力が加わると開弁、排水することでマフラの変形や破損によるトラブルを防止。